

令和6年度飯山市美術館企画展

目の覚める写真と高精細スキャニング技術で精密に再現された複製書画による

松蔭寺と細川家の秘宝

ブツダと白隠禅師展



大灯国師 白隠慧鶴筆
128.5×57.0 cm 【複製】

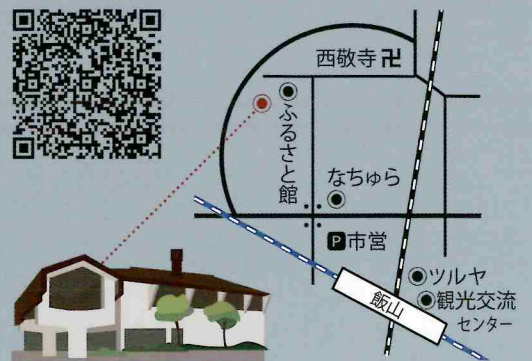
令和6年4月20日(土) ~ 6月9日(日)

主催 飯山市教育委員会
共催 白隠宗大本山松蔭寺

日印文化交流ネットワーク

開館時間 9:30 ~ 17:00 ※入館は16:30まで
休館日 毎週月曜日 ※ただし、4/29・5/6は開館し、4/30・5/7は休館
入館料 大人300円、小中学生200円 ※20名以上のときは100円引き
障がい者手帳を提示された方と介添えの方1名様まで入館無料
交通 北陸新幹線飯山駅下車徒歩約10分、上信越自動車道豊田飯山ICから約10分

飯山市美術館 〒389-2253 長野県飯山市大字飯山1436-1 TEL/FAX 0269-62-1501 <http://www.city.iiyama.nagano.jp/>



松蔭寺と細川家の秘宝 ブツダと白隠禅師展

令和6年
4/20 ~ 6/9
土 日



達摩像 白隠慧鶴筆 128.5×41.4 cm
【複製】



暫時不在 白隠慧鶴筆 127.0×54.3 cm
【複製】



楊柳観音 白隠慧鶴筆 129.7×60.4 cm
【複製】

目の覚める写真と
高精細スキャニング技術で
精密に再現された複製書画による

Exhibition on Buddha and Zen Master Hakuin

今日、気候変動や人心の悪化に加え、新型コロナウイルスの流行も伴い、人々は不安にさいなまれ、社会も安定を失っております。このような時にこそ、不安をいなく心を大安心へと転じ、真に安定し得た人格に触れることは、事柄の本質的改善にはたいへん重要なことだと思えます。この度、悟りにおいて真の人間に蘇ったブツダの言葉と、丸山勇氏の撮影によるブツダゆかりの聖地の芸術的な写真、そして悟りの深みからほとぼり出た白隠禅師の書画による「ブツダと白隠禅師展」を開催する運びとなりました。

丸山氏は、長年にわたり幾度となくインドに足を運び、ブツダの生涯にまつわる仏跡地や仏像を撮り続けてきた世界的なカメラマンであり、その写実的な写真は、中村元博士をはじめ、その道の専門家も等しくその価値を認めるどころです。また「駿河には過ぎたるものが二つあり 富士のお山に原の白隠」と、我が国を象徴する富士山と並び賞されるほど傑出した禅僧 白隠禅師（1685～1768）の気迫みなぎる書画を、白隠宗大本山・松蔭寺と細川家という、世界随一のコレクションの中から厳選し、しかも文化財保護と活用のために我が国で開発された高精細スキャニング技術を用いて精密に複製した作品をもって、書画の持つ意義を懇切に示しつつ展覧する世界初の試みとなるものです。

「心がすっきりするもの、心の励みとなるもの」にぜひ触れていただきたいと思えます。



夜明けのガンジス 撮影：丸山 勇

飯山市美術館

〒389-2253 長野県飯山市大字飯山
1436-1 TEL/FAX 0269-62-1501
<http://www.city.iiyama.nagano.jp/>